

生物多様性の保全に向けた取組み

当社は、森林や水資源などの自然資本が提供する生態系サービスの恩恵を受けながら、事業活動を行なっています。その生態系サービスの基盤である生物多様性の重要性を認識し、その保全と持続可能な利用に向けた取組みを事業活動の一部と捉え、さまざまな活動を行なっています。当社事業では、特に印刷物等を含む紙使用量が多いことをふまえ、ペーパーレスを中心とした対策を進めています。

OA用紙使用量および印刷物の削減

社内横断的な文書共有と情報交換のための「電子文書管理システム(e-ファイリング)」を積極的に活用するとともに、モニターやプロジェクターの使用によるオンライン会議やパソコンの機能を活用して、紙を使用しない打合せ・

会議運営を推進しています。また、本社組織ごとのOA用紙削減状況を適宜開示するとともに、印刷物を含む部門ごとの印刷費を把握したうえで、計画的な削減を行なう等、環境意識の向上と取組みの促進を図っています。

印刷物の環境配慮対応

お客さま向け資料などの各種印刷物について、紙の使用削減や生分解性に優れた植物油インキの使用など、環境に配慮した取組みを推進しています。

取組みの一例として、2023年5月から、お客さま専用サイト「MYほけんページ」に登録いただいているお客さまにつきましては、年に一度お送りしている「明治安田生命からのお知らせ」を封書形式からはがき形式に変更し、ご契約内容の確認は「MYほけんページ」上で行なうことで、紙使用量削減を推進しています。



「明治安田生命からのお知らせ」はがき形式

「明治安田 未来を紡ぐ森」

「明治安田 未来を紡ぐ森」と名付け、次世代を担う子どもたちが安心して暮らせる環境、豊かな自然を手渡しできるよう森林保全活動に取り組んでいます。

山梨県および神奈川県において自治体やNPOなどの

専門家とパートナーシップのもとで取組みを進めており、地域を主体としたさまざまなステークホルダーのみなさまと連携して生物多様性の保全に取り組んでいきます。

オフィスビルの緑化

全国にある当社所有のビル12棟の屋上、計5,910平方メートルを緑化しています。屋上緑化は、ヒートアイランド現象を緩和するとともに、断熱効果によってビルの空調に

使うエネルギーを減らすことができます。また、生物の生息空間の創出など、生物多様性の保全にも有効です。



明治安田生命ビル・
明治生命館



明治安田生命大阪御堂筋
ビル



明治安田生命神戸ビル



明治安田生命新東陽町ビル



明治生命館の屋上緑化

プラスチックの排出抑制、再資源化等の取組み

プラスチックは、軽量で加工もしやすく衛生的であることから、身の回りで幅広く利用されています。一方で、自然界に流出すると、分解されにくく、海洋汚染や生態系への影響を及ぼすことから、近年プラスチック問題が世界的な課題となっています。こうしたなか、当社においてもプラスチックの排出抑制や再資源化の取組み等を推進しています。

●脱プラスチックの取組み

生物多様性の観点から脱プラスチックの取組みを推進しています。お客さまにご提案書をお届けする際などに使用するクリアファイルをプラスチック製からリサイクル可能な紙製へ移行、契約時にお客さまにおわたしするプラスチックファイル素材を環境に配慮したLIMEX素材へ切り替え等、会社全体として推進しています。



●環境配慮型什器の導入

プラスチックの再資源化や従業員の環境保全に対する意識の醸成に向けた取組みとして、リサイクルペットボトルや海洋プラスチックごみ再生樹脂を使用したオフィスチェア等の環境配慮型什器の導入にも取り組んでいます。

2022年度には営業拠点4カ所に、海洋プラスチックごみ再生樹脂を使用したオフィスチェアを導入し、約88キロの海洋プラスチックごみの回収・再資源化に貢献しました。



従業員による自然保護・環境保全ボランティア

各組織単位での活動の創意工夫とボトムアップで進める「Kizuna運動」において、全国の各組織で従業員が自発的に地域ボランティア活動に取り組んでいます。海岸清掃や森林保全、地域清掃など、地域に密着したさまざまな自然保護・環境保全ボランティアを継続して行なっています。

